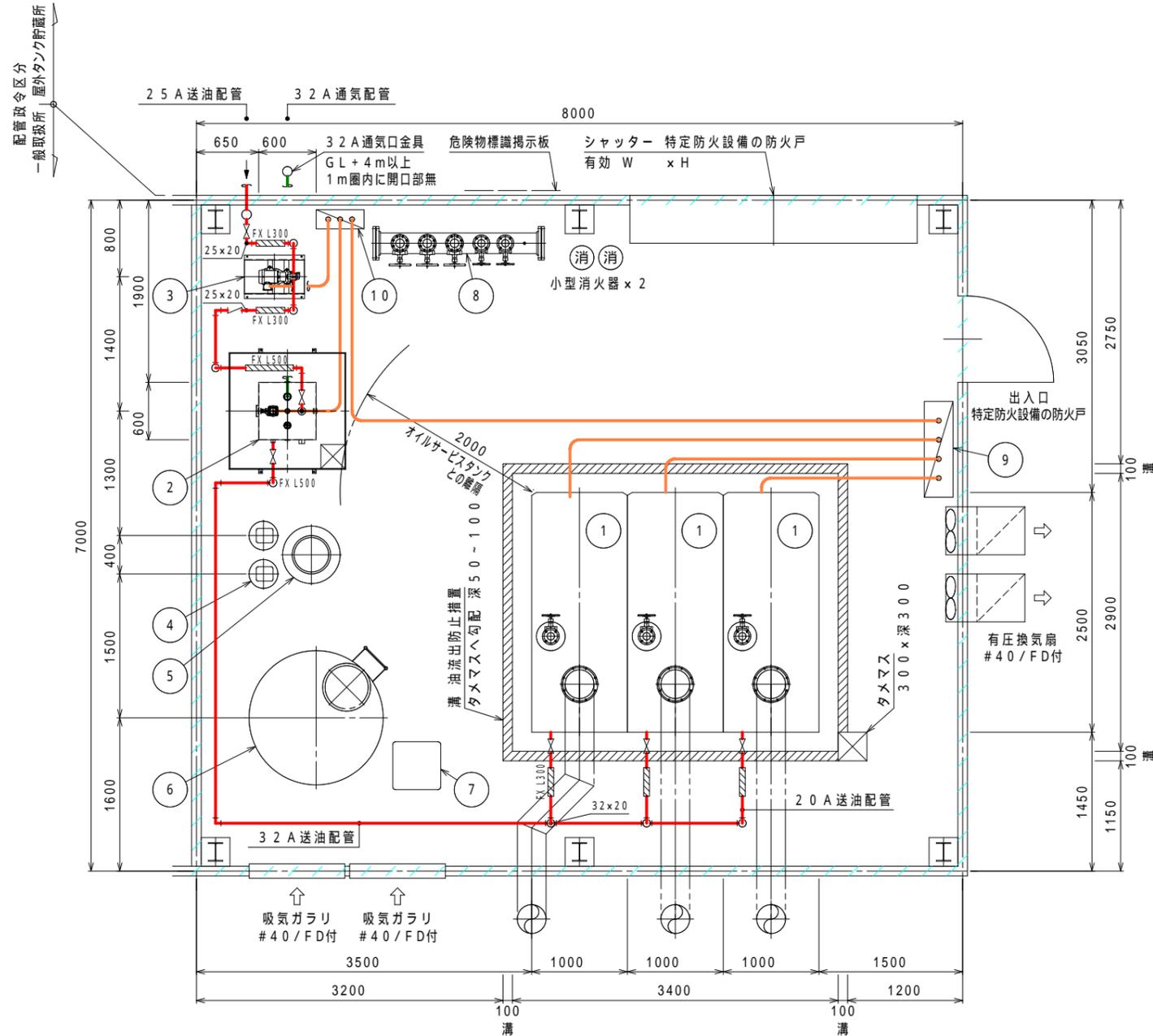


本図は参考図です

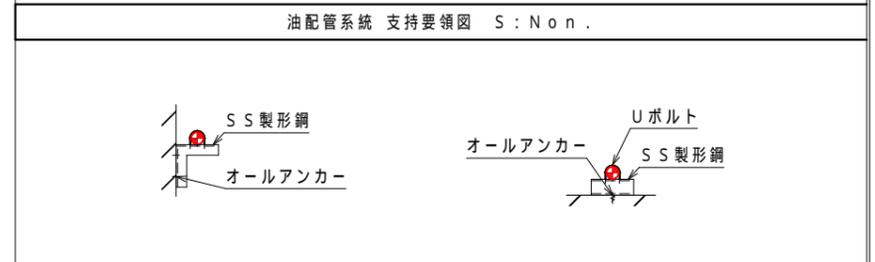


ボイラー室仕様	
壁	耐火構造 ALC厚100
床	耐火構造 鉄筋コンクリート
柱	耐火構造 鉄骨+耐火被覆
梁	耐火構造 鉄骨+耐火被覆
屋根	耐火構造 鉄筋コンクリート

機器リスト				
記号	品名	型式等	数	備考
	小型貫流蒸気ボイラー		3	
	オイルサービスタンク	STB-400	1	
	送油ユニット	PU-15FP0.4	1	
	軟水装置		1	
	塩水タンク		1	
	軟水タンク		1	
	薬注装置		1	
	スチームヘッダー	200A	1	
	分電盤		1	
	ポンプ操作盤	B-3-1	1	

油系統配管仕様	
位置	地上
材質	配管用炭素鋼鋼管 SGP JISG3452
接合方式	ネジ込み
検査	配管漏洩検査(エア加圧) 加圧30後 石鹸水目視検査 試験圧力: 常用圧力×1.5倍以上=0.3Mpa
塗装	錆止(1回)+仕上色(1回) 但し鍍金部は塗装無 *配管漏洩検査後に塗装施工

凡例	
	仕切弁
	逆止弁
	申請物件(一般取扱所)
	送油配管
	通気配管
	電気配線
	フレキシブルメタルホース



特注仕様:	納入先: 株式会社 食品 様	
	引当先: 様	
年月日 DATE: R06-05-07	縮尺 SCALE: 1/60 Non.	図名 NAME: 部分規制 区画規制 上階有(新設) の例
承認 APP. 検図 CHESIGN	設計 DESIGN 製図 DRAW 秋山	ボイラー室平面図(配置)
図番 DRAWING NO: C05355-00		

注記1: 本図の床は、ボイラー周囲のみの溝で図示しております。原則は、床傾斜による貯留設備(ためます)への流れ込み構造です。他方法として、機器ごとに基礎を設けて機器水平を確保し、床に傾斜(必要に応じて一部溝)を設ける方法があります。